

地域づくり・人づくり・関係づくりをコンセプトに、生涯学習・社会教育に関する様々な情報をお届けします。地域学校協働活動本部事業も毎回掲載しています。

西郷村教育基本理念「自立と共生」

令和6年8月1日（木）

No. 15

発行責任者
教育長 秋山充司

文 責
館 長 渡邊康一



中央公民館だより

「住民による主体的な活動の場」「みんなが気軽に集える場」

ふるさと西郷講座「稗返の史跡を歩こう」（7/21）

西郷村のシンボルスポートであるウォーキングをしながら、村内の文化財や名所にふれあって学ぶ、「ふるさと西郷講座」が開催され、今回は**稗返地区内**を回りました。

17名の参加者は、地区内の史跡・名所に立ち寄り、ガイドの**塩谷課長補佐（学芸員）**の説明を聞きながら、**約3km**のコースを歩いて楽しみました。事業開始以降、初めての開催となった稗返地区にまつわる土地開発や道路など歴史解説に耳を傾け、道中に点在する石碑を熱心に観察する参加者が多く見られました。次回のふるさと西郷講座は、西原地区周辺で8／18（日）に開催予定です。



西郷二中出前講座「地域について知ろう」（7/9）

西郷第二中学校では、1年生の総合学習の時間に、**塩谷課長補佐（学芸員）**が西郷村について講義を行いました。生徒は、今回の講義の内容をもとに、今後は自分たちが住んでいる村を知り、地域の課題について考えを深め、地域貢献の行動計画を作成していきます。各小学校での出前講座に続き、中学校でも地域についての学習支援を実施しています。

人生楽園クラブ（7/2・7/16）

今年度も、趣味の講座が始まりました。午前と午後の部に、たくさんの方が参加され、講師の先生のご指導のもと、楽しく生き生きと活動していました。この日は、**カラオケ・編み物・アカペラ・健康麻雀・茶道**の5講座がありました。

なお、今年度は大研修室が工事のため、使用が7月以降となり皆様には大変ご不便をおかけしました。お陰様で、工事も無事終了し、**LED照明と冷房**が設置されました。



<編み物>



<アカペラ>



<健康麻雀>



<カラオケ>



<茶道>

地域学校協働活動本部事業(R6)

→ 地域と学校との連携・協働

「放課後子ども教室」・・・夏休みレクリエーション (7/21)

3教室(熊倉・小田倉・米)の子ども達が文化センター(大研修室)に集まって、夏休みの合同イベントを開催しました。スタッフが企画運営し、3教室の子ども達が交流し、「じゃんけんチャンピオン」「なべなべ底抜け」「キャタピラギャラリー」など、楽しくゲームを行っていました。コロナ禍で5年ぶりの開催となり、55名の参加者(児童・スタッフ)はみんな笑顔で夏休みの楽しい一時を過ごしました。



「学習支援(夏休み学習教室)」

夏休みに村内の小学生を対象に文化センターで行いました。7月22日・23日・25日・26日の4日間行い、のべ160名の児童が参加しました。児童は、学習支援の先生方のアドバイスを受け、意欲的に学習に取り組んでいました。



「学校支援事業」→手縫いの支援

米小学校の家庭科では、婦人会や地区の協力者が多数集まり、なみぬい・ボタンつけ・かがりぬい・半返し・本返しなどを個別に指導していただきました。これまでは、各小学校でのミシンの支援はありましたが、手縫いの支援は初めてでした。



公民館事業アラカルト

わくわく探検隊(7/6)・・・三菱社有林・三菱山荘での活動

村内の小学4年生対象の事業で、第2回は地域貢献の一環として、役場前の交差点の花壇にマリーゴールドの花を植えました。その後三菱社有林に移動して、自然観察、昼食後は森林学習と紙漉き体験・エコバック作り体験を行いました。子ども達は、様々な体験と多くの方との出会いにより楽しい体験活動ができました。事前準備や当日の指導で大変お世話になった「エコシステムアカデミー」の関係者の皆様には厚く御礼申し上げます



地区集会施設出前講座(7/21)

羽太グリーンタウンの夏休みの出前講座が始まりました。今回は、地域の学習指導者を招へいして「夏休み学習会」を行いました。子ども達は、みんな集中して夏休みの課題に取り組んでいました。羽太グリーンタウンでは、この後は夏休みレクリエーションやお月見泥棒などの楽しいイベントも計画しています。このように、地域と家庭が一体となって進める事業は、とても価値ある素晴らしいものです。



オカリナ演奏「かわたにマルシェ」(7/21)

川谷小中学校前で「川谷マルシェ」が行われました。今回は、自主サークル「オカリナサークル」が登場し、多くの方の前で演奏しました。サークルの皆様は、「ふるさと」などこれまでの練習の成果を披露し、オカリナの音色とグループの息の合った演奏で、聴衆を魅了しました。



ロビー展「クレイアートにしごう」

7月のロビー展は、文化協会加盟団体「クレイアートにしごう」の皆様による展示がありました。文化センターを訪れた方からは、素晴らしい作品の数々を鑑賞し、「本物みたい」「リアルで素敵」「手作業の苦勞に感服した」などの感想がありました。小学生も、足を止めて見事な作品に感心していました。

